



## 子どもたちの歩みをふり返って

教頭

今年度もいよいよ終わりが近づいてきました。先月行われた学芸会では、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様に見守っていただき、とてもあたたかな会となりました。心より感謝申し上げます。

さて、1年間のまとめともいえる学芸会を終えると、学校は3月の締めくくりに向かって進んでいきます。学校目標「自分大すき 友達大すき 学校大すき 双葉の子 ~かしこく やさしく たくましく~」に向かって1年間取り組んできた子どもたちには、どのような歩みがあったのでしょうか。

### ■ 「かしこく」に向かって

「課題設定⇒情報収集⇒整理分析⇒説明議論⇒まとめ」といった学びのサイクルを活用して学習を進めていくことに取り組んできました。自分で調べられることは調べて、分かったことから自分の考えをもち、友だちや先生と話をしながら理解を深めていく、という学習の形を発達段階に合わせて取り入れています。また、読み書き（語彙や漢字）、計算などの基礎的な力は、学びの質を高めていくためには欠かせないので、家庭学習や放課後学習クラブなどを中心に継続して取り組んできました。



### ■ 「やさしく」に向かって

今年度も、少人数を生かした異学年交流に取り組みました。6年生は、下級生を大切にしようとする姿勢を行事や日々の生活の中で発揮し、学校の中心として欠かせない存在になりました。また、どの学年も周りの人のために行動する機会をもつことで、自分には人を笑顔にする力があることを感じられたのではないかと思います。



### ■ 「たくましく」に向かって

暑さ寒さの厳しい1年でしたが、安全に気を付けながら体育や遊び、屋外での体験活動などに取り組むことができました。また、心のたくましさを育む取組も欠かせません。スピーチやフリートーク、応援合戦、学芸会、他校との交流活動など、人前で表現する機会を繰り返し設定し、多くの経験を積むことができました。さらに、少人数だからこそ、人との関わりから学ぶことを大切にしなければならないと考えています。一緒に笑ったり、怒ったり、一進一退の時もあるでしょう。でも、子どもたちの人生はまだ始まったばかりです。たくさんの経験を積んでたくましくなっていってほしいと願っています。



1年間をふり返ると、載せきれないほど、たくさんの子どもたちの歩みがありました。今年度の学校生活を終えても、その歩みが途切れることのないよう、新年度へつないでいきたいと思っています。最後になりましたが、今年度も本校教育にご理解、ご支援をいただき、誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



# 3月のこよみ

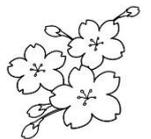


月	火	水	木	金	土	日
⚠ 下校時刻の表示のない日は、15:30下校となります。						1
2	3	4	5	6	7	8
登校指導 委員会活動 卒業式会場準備	卒業式会場準備 学校評議員会	14:40下校	卒業式練習開始 諸費引落日	卒業を祝う会 (予備日)		
9	10	11	12	13	14	15
		学習クラブ 15:10下校		手話ミニ講座		
16	17	18	19	20	21	22
		通学区児童会 大掃除 14:40 下校	給食最終日 卒業式準備 6年生 13:30下校 在校生 15:00下校			
23	24	25	26	27	28	29・30・31
卒業証書授与式 12:00下校	修了式 10:30下校	春季休業日(～4/6)				

《4月の予定》 7日(火) 始業式  
8日(水) 入学式  
9日(木) 給食開始

25日(土) 参観日・PTA総会・自然学校説明会  
リサイクル(持ち寄り)・学校評議員会

## ◇ 保護者アンケートの集計結果から ◇



「学校評価 保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。皆様からいただいたお声は、来年度の本校教育の実践にいかしていきたいと思っています。以下に、結果の分析や今後の方針について掲載しております。(紙面の都合上、抜粋して報告いたします。ご了承ください。)

- 異学年交流活動を通した自己有用感を高める取組や、学校行事を通した表現力の向上に関する評価項目については、よくできる・できるが100%近い高評価でした。本校ならではの異年齢交流や環境体験活動を多くの地域の方との関わりの中で行うことで、子どもたち同士の声かけや助け合う姿が多く見られています。今後もこのような取組を続けていき、児童の内にある非認知能力を育みたいと考えています。
- 体力向上につながる取組については、昨年度に引き続き晴れ雨問わず、体育の学習のはじめには、毎回サーキットトレーニングを取り入れています。この中には全身を使い、走・跳などの力を高めていけるような運動に意識して取り組んでいます。このことが体力づくりの一助になっていると感じています。これからも続けていき、体力づくりに努めていきます。
- 園・小・中の校種間での円滑な接続と令和11年度の小中学校統合を見据えて中学校区での交流活動を行ってきました。違う校種の友だちとの交流は、児童にとっても刺激あることが多くたくさんの学びを感じています。引き続き連携していくことで、スムーズな統合をめざしていきます。
- 読書活動については課題が残っています。学校では図書委員会による読み聞かせやミライエからの図書貸し出しなど、本に興味をもってもらうための取組を行っています。家庭でも自主的な読書に向かえるように、「読書チャレンジ」の実施や保護者の方にも励ましの声かけなど協力をお願いしながら、読書の楽しさを味わえる機会を作っていきたいと思ひます。